

MESA/BOOGIE[®]



Owner's Manual

使用上のご注意

- ・ この説明書をお読みください。
- ・ この説明書をなくさないように保管してください。
- ・ 注意事項全てを読んでからお使いください。
- ・ 安全事項に従ってください。
- ・ 水の近くで当製品を使用しないでください。
- ・ 汚れた時は乾いた布で拭いてください。
- ・ 適切な電源アダプター、またはユニバーサル電源(ペダルボード電源)を使用し、電圧、電流および接地方式に適切な注意を払ってお使いください。不適切な電圧/電流での使用は、音への悪影響、不安定な動作、本体へのダメージ、またはそれら全ての原因となる可能性があります。適切な電圧、電流、接地方式は、この説明書の最後に記載された仕様を参照してください。
- ・ 電池交換後は、再度使用する前に必ず裏蓋を元通りに取り付けてください。内部には静電気に弱い電子部品が使われており、カーペット等の導電面との接触によって生じるわずかな静電気でもダメージを受ける可能性があります。決して裏蓋を外したまま、電源が入った本体をコントロールボタンが上にくる状態で置かないでください。

この度はMESA/Boogie製品をお選びいただき、誠にありがとうございます。そしてMESAファミリーへようこそ！優れた製品を作り上げることへの情熱、品質へのこだわり、カスタマーサポートにかける献身は、アメリカ、カリフォルニア州ペタルマにある私達の唯一無二の工場で作っている全ての製品の中に息づいています。あなたの手に行っているそのペダルは、世界最良のアンプを作っているのと同じ職人達によるハンドメイドの製品で、アンプと同様のサポート体制が用意されているものです。何かあれば、いつでも私達にお知らせください。そしてこの製品で思い切り楽しんでください！

GRID SLAMMER™

GRID SLAMMERは、クラシックな70s風に中域が強調され、ゲインにブーストが効いたオーバードライブペダルで、様々なジャンルに適しています。歪みが最小限となるような、またはクリーンの音に微妙にゲインが加わった「クリーンブースト」のような音を求めている場合は、TONE BURST™をお試しになってみてください。また、低域、高域それぞれを個別にコントロールできるオーバードライブペダルをご希望ならば、FLUX-DRIVE™がおすすめです。そして最大限のゲインが必要ならば、THROTTLE BOX™をぜひチェックしてみてください。

GRID SLAMMERのオーバードライブは、GAINコントロールを低めに設定したソフトなクリップから始まり、ミディアムゲイン、そして歪みの良く効いた音を維持しながら低域を大きく持ち上げるハイゲインへと変化していきます。低めの設定では、中域のブーストが楽器の元々の音にアタックとパーカッシブなサウンドを与え、クラシックなリズムサウンドやブルースのソロに適した音を作り出します。GAINコントロールをセンターより上に上げていくと、中域はよりソフトで滑らかになり、レガートのかかった、ボーカルが歌うようなリードラインに適した音となります。

GRIDSLAMMERは、LEVELコントロールで「インプットを叩きつける(slamする)ペダルとして、アンプのインプットによりホットなシグナルを十分送ることができるゲイン調節が可能であることから、このような名前が付けられました。これは、(プリアンプにゲインをかけなくても)アンプで

より幅広いシグナルをクリップできるということです。このサウンドはよりヴィンテージ風に感じられるかもしれませんが - ですが、それと同時に、GRIDSLAMMERのGAINコントロールを使ってオーバードライブを出している時に比べて、音色や倍音/ダイナミクス等のコントロールがあまり効かないようにも感じられるかもしれません。

FEATURES & CONTROLS

IN: 本体の楽器側インプットは $\frac{1}{4}$ " フォンジャックです。高品質のシールドケーブルでギターのアウトプットと、このジャックをつないでください。このジャックはスイッチタイプになっており、ケーブルが差し込まれるとサーキットがONになります。ケーブルが差し込まれ、サーキットが起動すると、内部電池からの電源供給が始まります。使用していない時は、インプットジャックからケーブルを抜いておくようにしてください。

NOTE: 内部電池は、インプットジャックのスイッチ機能により、ON状態(電圧がかかった状態)になります。電池を長持ちさせるためには、使用していない時はインプットジャックからケーブルを抜いておくようにしてください。

NOTE: ペダルボード上での使用など、インプット側を常に接続状態にしておきたい場合は、9V ACアダプターで外部からの電源供給を行うことを推奨します。9V ACアダプターを用いた場合、内部電池との接続は自動的に遮断され、消耗を避けようとしします。本体をペダルボード上に設置し、長期に渡って外部電源での電源供給を行う場合は、内部電池を取り外し、腐蝕を防ぐようにしてください。

OUT: この $\frac{1}{4}$ " フォンジャックが本体のアウトプットとなります。この端子にシールドケーブルを接続し、ケーブルの反対側をアンプまたはペダルボード上の他の装置のインプット側に直列で接続します。

NOTE: ケーブルについて: 本製品に使用するケーブルは、最高品質の、できるだけ短いものを選ぶようにしてください。それにより、特に高域のロスによるサウンドへの影響

が最小限に抑えられます。これはケーブルが長くなればなるほど、静電容量が増加するためです。そのため、MESAでは楽器とアンプインプットとの間で使用するケーブルは、長さの合計を約6m以内とすることを推奨しています。それより長いケーブルを使用する場合は、音質を保つためにバッファーかラインドライバーの使用を検討することをおすすめします。これらの使用による音への影響も多少はありますが、高域のロスよりは一般的に良いとされています。コネクタ一部もケーブルの長さ合計に含めてください。

GAIN: このコントロールでシグナルのゲインを調節します。

Low(8:00-10:30)に設定すると、ソフトで少しこもった、繊細なオーバードライブとなりますが、この種のサーキットに特有のクラシックで中域にパンチの効いた音となります。この設定はリズムサウンドにぴったりなほか、ブルースのソロサウンドにちょっとした刺激を与えてくれます。

Middle(10:30-1:30)設定は、最も使い勝手の良いゲイン設定で、歪みつつも、各音を表情豊かで、かつタイトに保つ、ダイナミックなパンチが効いた音となります。これは幅広いジャンルにおいてリズム、ソロのどちらにも適したサウンドです。

GAINコントロールをHigh(1:30-5:30)に合わせると、スムーズな歪みが得られます。ソフトなアタックと流れるようなレスポンスで、単音ソロに最適です。また、クランチコードにも使えますが、ハイゲインに特化した一部のペダルに比べると高域の倍音の複雑さには少し欠けるかもしれません。

TONE: このコントロールは通常、TREBLEとBASSのコントロールがない装置に搭載されています。非常にシンプルで、全周波数域に対する調節を1つのコントロールで行うものですが、聞いた感じとしては、特に高域でその効果が顕著かもしれません。センターに設定するとフラットなセッティングとなり、高域がブーストもカットもされていない状態となります。これをセンターより上げていくと、高域

が幅広くブーストされた状態となります。逆にセンターから下げていくと、同じく広い範囲で高域がカットされていきます。

LEVEL: これは出力レベルのマスターコントロールで、アンプ側に送られるシグナルの量を決定するものです。ハイゲインセッティングで使用している時にバランスを調整し、バイパスに切り替えた時でも音量が急激に上がることがないようにします。また、故意にLEVELを上げてアンプ側によりホットなシグナルを送り、ゲインが増すように入力レベルを上げることも可能です。

AC POWER: 外部電源用のDCのジャックに、標準的な9V ACアダプターのプラグを接続して電源を供給します。ユニバーサル電源(マルチアウトプットのペダルボード用電源)を使っているペダルボードに当製品を接続して使用する場合は、ここに外部電源をつないでください。内部電池への接続は自動的に遮断されます。長期に渡って電池を使用しない場合、たとえばペダルボード上に完全にに取り付けてしまった場合などは、長期放置による電池腐蝕などのダメージを避けるためにも、電池を取り外しておくことをお勧めします。

INTERNAL BATTERY: 当製品は9V電池または標準的な9V ACアダプターでの使用が可能です。楽器店ですぐに試奏やデモンストレーションが行えるように、工場からは長寿命9V電池同梱で出荷されます。

NOTE: 内部電池は、インプットジャックのスイッチ切替機能でON状態(電圧がかかった状態)になります。電池を長持ちさせるためには、製品を使用していない時はケーブルをインプットジャックから抜いておくようにしてください。

BATTERY REPLACEMENT: 電池のチェック、交換、取り外しの際には、外部電源ジャックの接続を切り、裏蓋の四隅を留めているプラスねじ4本を外してください。電池/

端子の向きを確認して、交換後も同じ向きになるようにしてください。

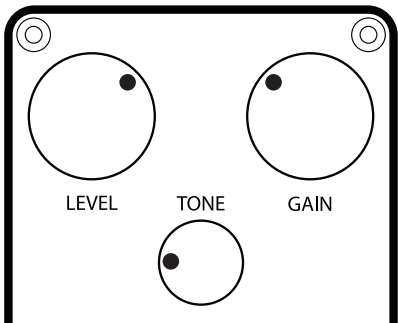
NOTE: 9V電池ならばどのようなものでも使用が可能です。マンガン電池、アルカリ電池だけでなく、充電式のニッケルカドミウム電池もご使用可能です。エフェクター好きの方で、一般的なマンガン電池ならではのスイートな音を好む方もいますが、当製品に関しては、プレイヤーの好みに合わせて自由にお選びいただくことが可能です。

SPECIFICATIONS:

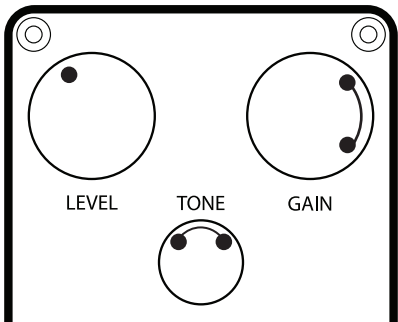
- ・ 寸法 (W/D/H): 2.87" x 4.77" x 2.28" (73mm x 122mm x 58mm)
- ・ 重量: 電池込みで0.731lbs(332g)、電池抜きで0.631lbs(287g)
- ・ トゥルーバイパススイッチ
- ・ 電池: 9V DC (x1)
- ・ 消費電力: 9V DC/15mA
- ・ ACアダプター (市販品をご使用ください): Power Jack 2.1mm x 5.5mm、9V DCセンターマイナス
- ・ 入力インピーダンス: 1M Ohm (最小500k Ohm)
- ・ 出力インピーダンス: 10k Ohm

SAMPLE SETTINGS:

SUBTLE CLIP

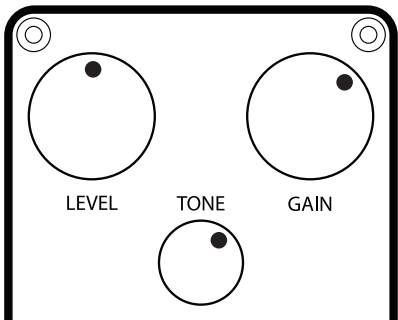


SMOOTH SUSTAIN

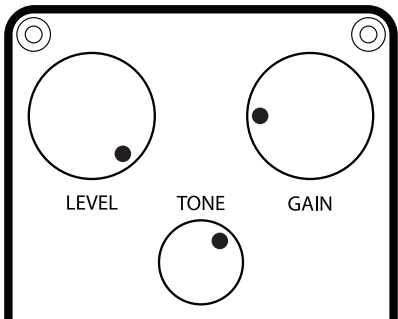


SAMPLE SETTINGS:

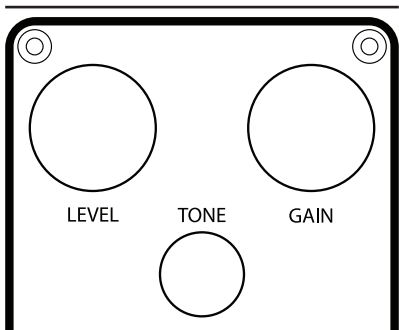
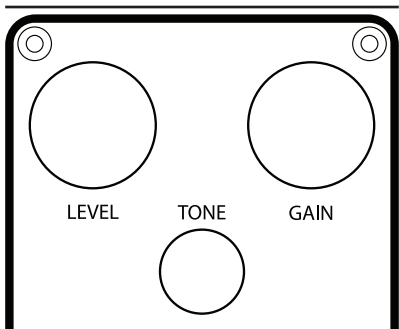
BLUES SOLO



GRID SLAM



USER SETTINGS:



MESA/BOOGIE.

The Spirit of Art in Technology



ギブソン・ブランズ・ジャパン株式会社

Email: service.japan@gibson.com

「@gibson.com」からのメールを受信できるよう設定をお願いいたします

お電話でのお問い合わせ窓口：0120-189433（通話料無料）

受付時間 9:30 - 17:00（土、日、祝日、年末年始を除く）